



令和6年1月19日  
鉄道局技術企画課

### 鉄道施設における視覚障害者の歩行訓練の試験的実施

鉄道施設における歩行訓練の基本的な訓練プログラムを作成し、その周知を図ることを目的とし、鉄道施設における視覚障害者の歩行訓練を試験的に実施します。

国土交通省鉄道局では「新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」を開催し、視覚障害者の安全対策について広く検討を進めています。

当該検討会において、歩行訓練の重要性が改めて指摘されている一方で、「歩行訓練の存在に対する認識不足」、「鉄道における歩行訓練は時間・場所の制約」が課題となっています。

このため、国において鉄道施設における歩行訓練を試験的に開催し、歩行訓練の重要性をPRするとともに、各地域において、鉄道施設における歩行訓練が継続的に実施可能となるよう、鉄道施設における歩行訓練の基本的な訓練プログラムを作成し、その周知を図ることを目的とし、下記の通り鉄道施設における視覚障害者の歩行訓練を試験的に実施します。

#### 記

1. 日 時：令和6年1月25日（木）10：00～12：00
2. 場 所：東京地下鉄株式会社 総合研修訓練センター  
（東京都江東区新木場4-4-15 ※別紙の地図参照）
3. 参加者：体験者（視覚障害当事者）12名、歩行訓練士6名等
4. 内 容：（1）歩行訓練（ホーム上の歩行、車両乗降等）  
（2）鉄道施設体験（レールの幅やホームの高さ体験等）
5. その他：当日取材を希望される方は、別紙の注意事項をご確認の上、1月24日（水）13時迄に、人数、氏名、所属、連絡先、使用機材、及び車でお越しの場合は車種・車番をメールにて送付下さい。総合研修訓練センター内に駐車場はございません。（宛先は下記連絡先参照）

#### <問合せ先>

鉄道局技術企画課 福、佐藤、井上

電話：03-5253-8111（内線40744、40703）

直通：03-5253-8547

アドレス：fuku-s893k★mlit.go.jp、satoh-t2sg★mlit.go.jp、inoue-t2p3★mlit.go.jp

★は@に変えて下さい。

## 取材にあたっての注意事項

- ・ スペースの都合上、取材人数を制限させていただきます。

※1 社局 2 名様まで（ムービーは 1 社局 3 名様まで）

※同一社局で、上限人数を超えるお申し込みを頂いた場合には、ご取材人数の調整をお願いさせていただきます。

- ・ 安全のため担当係員の指示誘導に従っていただきますようお願いいたします。
- ・ 撮影場所は狭い場所となっております。各社局様譲り合つての撮影にご協力願います。
- ・ お申込みいただいた方の個人情報は、報道公開にて必要な管理にのみ使用し、その他の用途には使用いたしません。また、個人情報保護のため、責任を持って管理いたします。
- ・ 当日は、報道用腕章等をご持参いただきますようお願いいたします。
- ・ 線路内での撮影におきましては、ヘルメット・安全チョッキの着用が必要になります。（ヘルメット・安全チョッキはご用意いたします）
- ・ 線路内は、足元がよくないため歩きやすい靴などでお越しく下さい。
- ・ 訓練記録用のカメラマンも撮影を行います。
- ・ 敷地内、特に撮影時は広報担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。
- ・ 荒天やその他、当日の状況により急遽中止になる場合がございます。
- ・ 総合研修訓練センター内には受付時間までお待ちいただくスペースはございませんので、予めご了承ください。
- ・ 受付時間を過ぎてご来場いただいた場合、訓練の進行上、撮影箇所へのご案内をお待ちいただくか、場合により、ご案内できないこともありますのでご注意ください。
- ・ 新木場駅から総合研修訓練センターへの送迎の用意はございません。総合研修訓練センターまでの交通手段については各自手配いただきますようお願いいたします。
- ・ 車でお越しの場合は車種・車番を事前にお知らせください。
- ・ 総合研修訓練センター内に駐車場はございません。ただし、撮影機材の搬入等でタクシーや取材車両でお越しになる場合には、車のまま敷地内へ乗り入れていただき、総合研修訓練センターの敷地内で降車及び機材の搬入が可能です。
- ・ 受付は総合研修訓練センター脇機材搬入口付近になります。 ※受付時間 9 時 20 分～9 時 30 分  
（正門を入場後、建物に入らず、受付場所までそのまま直進してください。）



（総合研修訓練センターまでの案内図）



（総合研修訓練センター内の案内図）